

令和4年度
総合型選抜1期入学試験

基礎学力試験問題
(小論文)

1. 試験時間は、60分です。
2. 問題は、この冊子の1～5ページにあります。問題用紙が解答用紙を兼ねています。
3. 問題や解答を、声に出して読むはいけません。
4. 印刷の不鮮明、用紙の過不足については、申し出てください。
5. 問題や解答についての質問は、原則として受け付けません。
6. 終了の合図があったら、すぐに筆記具を置いて、解答用紙を机の上に伏せてください。
7. この問題用紙は、持ち帰らないでください。
8. 不正な行為があった場合には、解答をすべて無効とします。
9. 答案の文字は、ていねいに、かつ明瞭正確に書いてください。
10. その他、試験の進行については、監督者の指示に従ってください。

植草学園大学 保健医療学部

受験番号		氏名	
------	--	----	--

「五公五民（ごこうごみん）」や「四公六民（しこうろくみん）」という言葉を知っているだろうか。これは江戸時代の年貢収取率のことである。四公六民ならば、農民は収穫高の4割を領主に納め、残りの6割を所得（自分の食料にするか、売って現金化する）としていた。

私たちが健康で豊かな生活を送るためには、国や地方自治体に学校教育や医療など、様々な公共サービスを提供してもらう必要がある。公共サービスの提供にはお金が必要であり、国民全員が負担している。現代に年貢制度はないが「五公五民」のように、国民の所得に対する租税負担と社会保障負担の割合は「国民負担率」として公表されている。租税負担とは所得税や消費税などの税金のことである。社会保障負担とは医療保険や年金保険、介護保険などの社会保険料のことである。

2020年2月26日に財務省が発表した令和2年度国民負担率は44.6%であり、過去最高となった。

問題 次の問いに答えなさい。

問1 表1に国民負担率（対国民所得比）の推移を示す。国民負担率（対国民所得比）は下記の式で表される。

$$\text{国民負担率} = (\text{租税負担額} + \text{社会保障負担額}) \div \text{国民所得}^{\text{注1}} \times 100$$

注1) 国民所得とは、国民が稼いだ所得の合計であり、国全体の経済状態をみる指標の一つである。国民所得が前年と比べて増えている場合には「景気がよい」と言われ、減っている場合には「景気が悪い」とされる。

表1 国民負担率（対国民所得比）の推移

年度	国民所得（兆円）	租税負担率（%）…①	社会保障負担率（%）…②	国民負担率（%）…①+②
1970	61.0	18.9	5.4	24.3
1980	203.9	21.7	8.8	30.5
1990	346.9	27.7		38.4
2000	386.0	22.9	13.1	36.0
2010	361.9	21.6	15.7	37.3
2020	415.2	26.5	18.1	44.6

出典：財務省「国民負担率（対国民所得比）の推移」令和2年2月26日公表

*出題の都合上、部分的に省略・改変し表を作成してある。

1) 国民負担率は、租税負担率と社会保障負担率の合計である。1990年度の社会保障負担率を小数第1位まで求めなさい。

(_____) %

2) 2020年度の国民所得は1970年度の国民所得の何倍になっているか。最も近い値に丸をつけなさい。

6.0倍 ・ 6.4倍 ・ 6.8倍 ・ 7.2倍

3) 2020年度の国民負担率は1970年度の国民負担率の何倍になっているか。最も近い値に丸をつけなさい。

1.4倍 ・ 1.8倍 ・ 2.2倍 ・ 2.6倍

4) 図1に国民負担率・租税負担率・社会保障負担率の推移を折れ線グラフで表した。社会保障負担率の推移を示しているのは、折れ線A～Cのいずれか答えなさい。

折れ線 (_____)

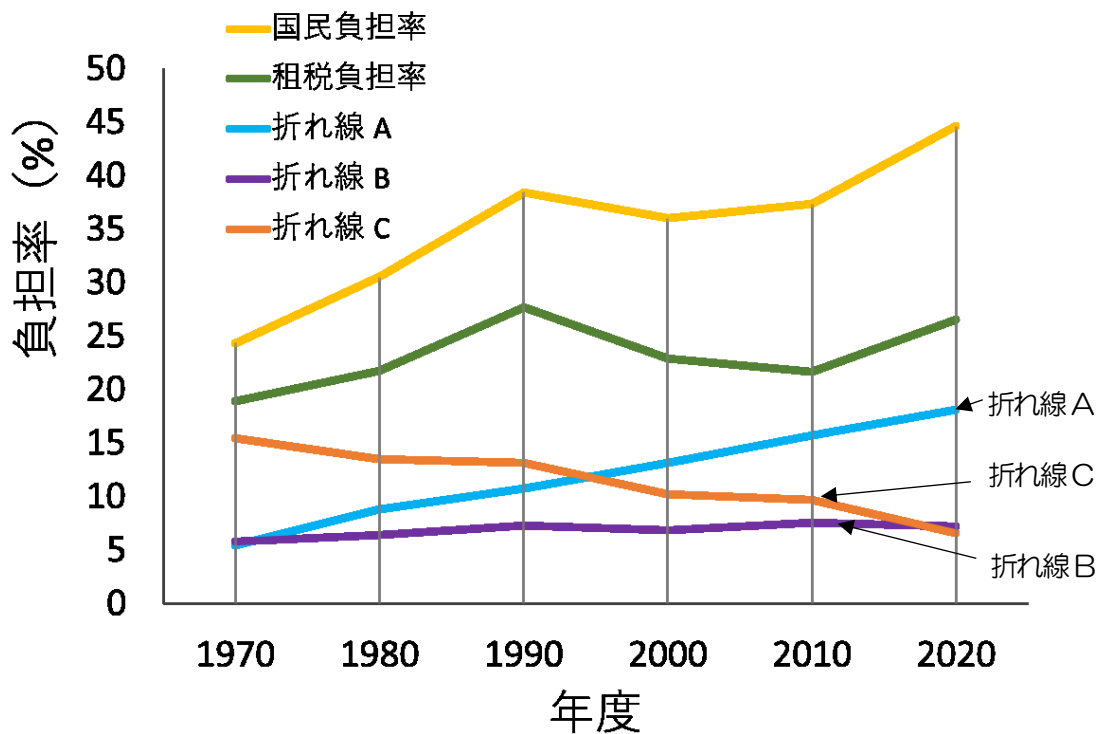


図1 国民負担率・租税負担率・社会保障負担率の推移

出典：財務省「国民負担率（対国民所得比）の推移」令和2年2月26日公表

*出題の都合上、部分的に省略・改変し図を作成してある。

問2 歳出（国が使うお金）のうち、最も大きい割合を示す支出は「社会保障費」であり、2020年度当初予算では約36兆円が計上されている。社会保障費とは、医療、年金、介護、生活保護、子ども・子育てのための費用である。

次の問いに答えなさい。

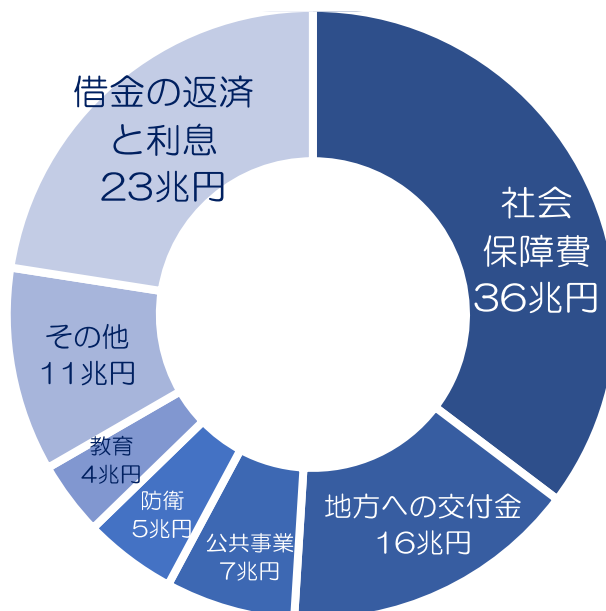


図2 2020年度の歳出内訳
(2020年度当初予算)

表2 2020年度の社会保障費の内訳

用途	支出額 (約36兆円)	
医療	12.3兆円	怪我や病気をして、少ない自己負担で治療を受けられるよう支援している。
年金	12.5兆円	高齢者に支払われる年金の一部を国が負担し、老後の生活を支援している。
介護	3.4兆円	介護認定を受けた人が、少ない自己負担で介護サービスを受けられるよう支援している。
生活保護	4.2兆円	病気や障害で働けず、生活に困っている人などが最低限度の生活を送れるよう支援している。
子ども子育て	3兆円	保育所の整備、子育て世代への給付をし、子どもを安心して生み、育てられるよう支援している。
他	0.5兆円	保健衛生対策費、雇用労災対策費など

出典：財務省「財政学習教材：日本の財政を考えよう」令和2年7月
厚生労働省「令和2年度厚生労働省予算案の主要事項」

*出題の都合上、部分的に省略・改変し図・表を作成してある。

- 1) 図2「2020年度の歳出内訳」から、2020年度の当初予算(合計102兆円)に占める社会保障費は何%か答えなさい。小数第2位を四捨五入して、小数第1位まで求めること。

(_____) %

- 2) 表2「2020年度の社会保障費の内訳」から、社会保障費(36兆円)に占める「医療」「介護」の合計費用は何%か答えなさい。小数第2位を四捨五入して、小数第1位まで求めること。

(_____) %

問3 高齢者数がピークを迎える2040年に向け、医療や年金、介護などの用途において社会保障費の増大が見込まれる中、持続可能な社会保障の仕組みを整えることが日本の急務である。少子高齢化社会において、生産年齢人口^{注2)}が減少の一途をたどる今、介護・年金を初めとする社会保障は高齢者が享受し、少ない人口でそれを支える生産世代の負担感が高まるばかりである。国民負担率が40%を超えているということをつかりやすく言うと、月給30万円の場合12万円を超える金額を公的負担として納めなければならないということである。生産世代は最も消費を行う世代でもあり、経済の活性化に寄与している。つまり、生産世代の公的負担が増え自由に使えるお金が減ると国の経済が回らなくなるため、生産世代にこれ以上の負担を強いることは難しい。

このような状況の中、持続可能な社会保障を行っていくために今後日本はどのようにすべきか、下記のキーワードを参考に、理由とともにあなたの意見を述べなさい。なお、解答は400字以内にまとめなさい。

キーワード：健康寿命の延伸、社会保障費、医療保険、介護保険、年金

注2) 国内の生産活動を労働力の中核となって経済に活力を与え、社会保障を支える人口のこと。
経済協力開発機構(OECD)は生産年齢を15~64歳(生産世代)と定義している。

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

100

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

200

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

300

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

400